

新主任誕生！！！！

今年度より、ふじやま学園の指導主任を担っております、鈴木研一郎と申します。ふじやま学園には男子のかえで寮、ふじ寮、女子のつつじ寮があり、私はこれまで、ふじ寮の寮長をしていました。4月に入って子ども達からは、「研一郎主任！！」と言われていましたが、「言葉が長くて舌を噛むので、これまで通り研一郎さんでいいよ」とのやり取りを毎日のように行い、現在では「研一郎さん」と呼んでくれるようになりました。

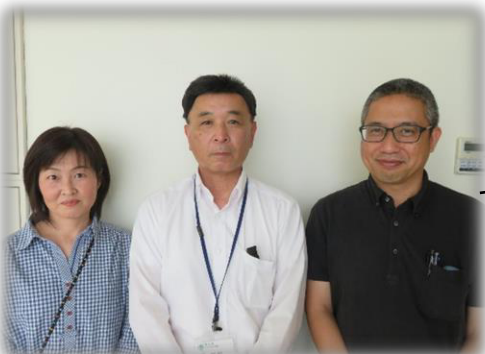
私は、ふじやま学園に来て5年目となります。学園に来るまでは、障害者や高齢者、生活保護の方々を支援する業務に携わってきました。児童に携わったことがなかったため、今思うと色々な不安や期待が入り混じった状態で、学園に来たことを思い出しますが、そんな不安も子ども達のキラキラ輝く目を見るとすぐに吹き飛び、子ども達と色々な話をしたり、外出をしたりと楽しく過ごすことができました。

しかし、子ども達との関わりが楽しくなってきたのも束の間、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、学校生活、学園生活にかなりの制限がかかることとなりました。皆さんもそうだったと思いますが、見えない敵からどのように身を守っていくか考え、まずはマスクをしよう、なるべく人と距離を取って話をしよう、などと人との関わりを減らしたと思います。

そんな戦いを3年ほど続けましたが、この5月から5類感染症となり、学園も元の生活に戻りつつあります。羽目を外すという訳ではありませんが、子ども達には当たり前のように学校へ通ってもらい、外で元気よく体を動かし、皆で一緒に食事を食べ、お風呂では一日のあったことを話す、そんな生活をしていきたいです。

ふじやま学園の使命は“子ども達の生活の安心・安全を提供すること”です。私も子ども達から学び、一緒に成長し、主任業務はもちろん、学園運営に少しでも変革をもたらせる意識を持ちながら、「いい加減でなく、良い加減」で日々取り組みたいと思います。

鈴木 研一郎



左より ☆三宅千津 主任
☆清峰和 園長
☆鈴木研一郎 主任



新職員の紹介

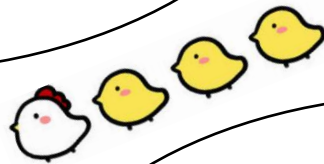


3月には、子ども達にも人気のあった男性職員2名がそれぞれ異動と退職になってしまい寂しいお別れとなりましたが、4月より新しい職員さんが3人来てくれて、新しいスタートとなりました。新職員の紹介をさせていただきます。



在宅支援担当に配属されました、宮間雄二です。ふじやま学園には18年振りに戻ってきました。「笑顔のチカラは強い！」このキーワードを心掛けてやっていけたらと思っています。よろしくお願いします。

浜保育園から来ました、ふじ寮の望月悠喜です。幅広い年代の子ども達と接することは初めてで慣れない所もありますが、子ども達と一緒に思いっきり遊んで、色々な経験を積み重ね、楽しい思い出をたくさん作っていこうと思います。よろしくお願いします。



4月より、つつじ寮に入りました山岡明日香です。昨年度は高校教員をしていました。子ども達が心も身体も大きく成長できるように、明るく元気に精一杯サポートさせていただきます。1日でも早く仕事に慣れるよう頑張ります。よろしくお願いします。

今年1月より、つつじ寮で働かせていただいています中島高枝です。福祉の仕事は初めてで不慣れですが、子ども達の人生の1コマで安寧の地になれるよう心掛けていきたいです。よろしくお願いします。



ふじ寮

各寮の紹介



ふじ寮は、小3～高2までの男子12名のメンバーです。

今年度の支援テーマは、『社会活動、余暇活動の拡大』です。コロナ禍で外出が制限されていたこともあり、社会的常識やマナーに触れる機会が少なくなっていました。そのため、今年度は、外出する機会や余暇活動に力を入れ、社会のマナーやルールを学びつつ、園児と職員が楽しい時間を共有しながら、さらなる信頼関係の構築を目指していきたく思います。



つつじ寮

つつじ寮は4月と6月に新しい友達が増え、小5～高3までのにぎやかな14名のメンバーです。

今年度の支援テーマは『大人との信頼関係のもとに、児の自己効力感を高める支援』です。昨年、『褒める支援』に取り組んで築いた信頼関係のもとに、“この人となら苦手なことも頑張れる”と子ども達が思えるような支援を目指していきたく思います。



かえで寮



かえで寮は小4～高3までのにぎやかな13名で生活しています。

寮での生活は集団生活であり、年齢層も幅広く、個性豊かなので時にぶつかり合うこともあります。ソーシャルスキルトレーニングや共有スペースの使い方、自分自身の清潔保持などについて、定期的に学習会を開きながら、『他者と気持ちよく生活するにはどうしたら良いか?』を子ども達と職員が一緒になって考える1年にしたいと思っています。



在宅



在宅支援では、現在、短期入所と日中一時を合わせて、平日平均5人～7人、土日祝日は平均8～10人程のお子さんに利用していただいています。

今年度は『ニコリ・ホッと』を合言葉に、利用児との関わりの中で、ニコリとするところやキラッと輝いているところを見つけ、迎えにきた保護者に伝えられるような支援を心がけていきたいと考えています。

お知らせ

【9月の短期入所・日中一時の利用について】

ふじやま学園の施設内電気設備点検があります。一斉停電のため、電気設備が終日利用できない日があります。

◇9月15日（金）→日中一時利用のみ（小：20時まで 中・高：21時まで）

※16日から17日にかけての宿泊利用はできません

重要!

◇9月16日（土）→日中一時・短期入所ともに終日休業

★9月17日（日）→日中一時・短期入所ともに通常利用とさせていただきます。

ご迷惑をおかけします。気を付けて予約を入れてください。

ふじやま学園 在宅支援係

園長より

新年度が始まり早2ヶ月が経過し、新入園児3名、新入職員3名も学園での生活や仕事に慣れてきたように思えます。

新型コロナウイルスの分類が5類へ変更となり世の中は通常の生活に戻つつあります。現状は、感染者数、感染力も変わらない状況ではありますが、感染予防をしながらも学園生活をできるだけ通常の形へ戻していければと思っています。

今年度も保護者をはじめ、行政機関、教育機関、福祉団体、ボランティアなど様々な皆様のご理解とご協力を頂き、子ども達がより良い環境で自立に向けた生活ができるよう努力していきたいと考えていますので、よろしくお願い致します。

清 峰和